

第24回三遠南信サミット2017in 南信州では、「“みち”がはぐくむ三遠南信の未来」をテーマとし、産学官のトップリーダーが地域の将来展望を語るとともに、各分科会において現状の確認をし、課題解決に向けた今後の取り組みについて議論しました。

私たち三遠南信地域連携ビジョン推進会議（SENA）は、時代に見合った官民協働・広域連携の取り組みを進め、地域の一体的な振興、連携ビジョンの実現に向け、本日のサミットでの議論を踏まえ、次の事項に重点を置き、事業推進を図ります。

1 三遠南信自動車道は、地域連携の屋台骨であり、圏域内外の人・モノ・金・情報など様々な対流を促す広域幹線ネットワークの形成に不可欠なものです。また、救援活動、救急搬送時などにも「命をつなぐ道」として、さらに企業活動・観光の活性化など地域に欠かせない社会基盤です。

今後も三遠南信自動車道の早期全線開通をはじめ、リニア中央新幹線の整備促進、浜松三ヶ日・豊橋道路の早期実現、JR飯田線などの利用促進を目指し、SENAを中心とし、地域一丸となった提言活動などの取り組みを進めます。

2 本地域の特徴的産業である輸送用機器製造業など、既存のものづくり産業の競争力強化や生産性の向上、健康・医療や航空宇宙など成長産業・新産業の創出、6次産業化などビジネスマッチングの促進など、広域的な産学官金の連携による戦略的な取り組みにより、地域経済の持続的発展を図ります。

また、本地域内の大学、行政、企業との連携により、地域産業の成長を担う人材育成や雇用確保を進めます。

3 三遠南信地域の交流人口の持続的な拡大を図るため、多様な地域団体と十分に連携し、自然、歴史、文化、産物など地域資源を磨き上げ、NHK大河ドラマ『おんな城主 直虎』を活かした取り組みを一層進めるとともに、ウェブ上で特色のある地域産品を紹介するなど地域情報発信力を高めます。

また、日本遺産認定に向けた活動を契機とした連携を生かし、無形民俗文化財の保存・継承に向けた取り組みを進めます。

4 三遠南信の中山間地域の資源を活用し、働き、学び、安心して暮らすことのできる地域を目指して、情報発信体制の強化や交流・連携事業の拡大、さらには移住定住に向けた環境づくりに取り組みます。

また、安全・安心な地域づくりに向け、広域的または局地的な災害に対応できる、県境を越える防災の連携体制の強化を進めます。

5 SEN Aは、これまで行政・経済界・大学・住民の連携により積み上げてきた成果を踏まえ、地方創生時代に対応した新たなビジョンの策定に取り組みます。

また、三遠南信地域が迎える来たるべき時代の圏域の課題解決に向けた広域連携の強化を図るため、本年度、この地域に適した広域連携のあり方について、SENA構成全市町村参加による研究会で検討してまいりました。こうした研究会の研究を深化するとともに、その成果を踏まえ、県境を越えた防災対策をはじめ、観光振興、さらには移住定住促進や産業振興といった地域政策の推進母体となる広域連合の平成30年度内設置に向けた具体的な検討を進め、真の地方創生を目指します。

これらの取り組みを、ここに集うすべての主体が確認し、第24回三遠南信サミット2017in 南信州のサミット宣言といたします。

平成29年2月15日  
三遠南信地域連携ビジョン推進会議  
三遠南信サミット2017 in 南信州

